

# 「インタースパーク・インタビュー」 ～生活者と共にキモチを探索する～

調査概要	おすすめポイント	利用シーン
対象者への刺激呈示前後の2回に分けてインタビューを行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来はインタビュー内で呈示する情報や試作品などの刺激を、実際の生活内で体験してもらった後に改めてヒアリングすることで、対象者自身の意識変化を、より深くリアルに把握できる</li> <li>・第1回目で気づいたこと、逆に曖昧だと感じたことを意識して生活をしてもらうことで、対象者自身も気づかなかった新たな意識や行動が顕在化する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンセプト検証</li> <li>・4P検証/検討 など</li> </ul>

## ■ 実施イメージ (スナック菓子の開発ポイント抽出)

